

霧島市地域包括ケア・ライフサポートワーカー活動報告書【3月分】

氏名	山之口 勝也	5期生	A	事業所名	小規模多機能ホームおあしす国分
<p>1、地域の方々からの介護・生活相談</p> <p>2、自治会活動・地域ボランティア活動の参加・連携</p> <p>3、介護予防教室、サロン、食事会・家族会等の開催 ・子育てサロン・・・福島地区（3/2）</p> <p>4、認知症サポーターの養成、小中学校への福祉教育、介護者教室の開催</p> <p>5、「私のアルバム」の普及・啓発</p> <p>6、5期生のグループ活動</p> <p>7、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3/2（金）しあわせ物産館準備 ・ 3/3（土）しあわせ物産館当日 ・ 国分南圏域協議体開催なし 					
<p>< 今後の課題等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2月で平成29年度の国分南圏域協議体は終了となり3月の開催なし。また、2ヶ所の実態調査について調整困難となり中止とする。 ・ しあわせ物産館について、今回は「音」をテーマに準備から開催まで参加。共生社会に向けて障がい（身体・精神・発達）の関係者と共催でき、お互いに理解や親睦を深めることが出来た。当日はあいにくの雨でしたが、早めの実行委員の判断で設置変更し前回と違った経験も出来ました。多くの事業所の利用者様も参加され、食事時についても室内で飲食できて美味しく楽しく過ごされていました。 ・ 子育てサロンの福島地区へ参加。子供さんは1名。地域密着型のかかわり（霧島市子育て支援センターの保育士支援や参加状況）についても説明して頂いた。 <p>また、地域の高齢者の方の参加も多く、子育てをされているお母さんにとっては安心できるコミュニケーションの場となっている。おあしす国分も利用者様と一緒に参加し交流を深めている。何より利用者様の表情が子供さんと接することですごくにごやかになることが何よりうれしい時間となっている。おあしす国分は福島地区にあり、福島地区の子育てサロンは福島公民館と有下公民館2ヶ所で行われている日程調整し今後も利用者様と積極的に参加していきたい。</p>					

*翌月10日までに、霧島市地域密着型事業者連合会事務局に提出（郵送・メール・fax可）する事。